

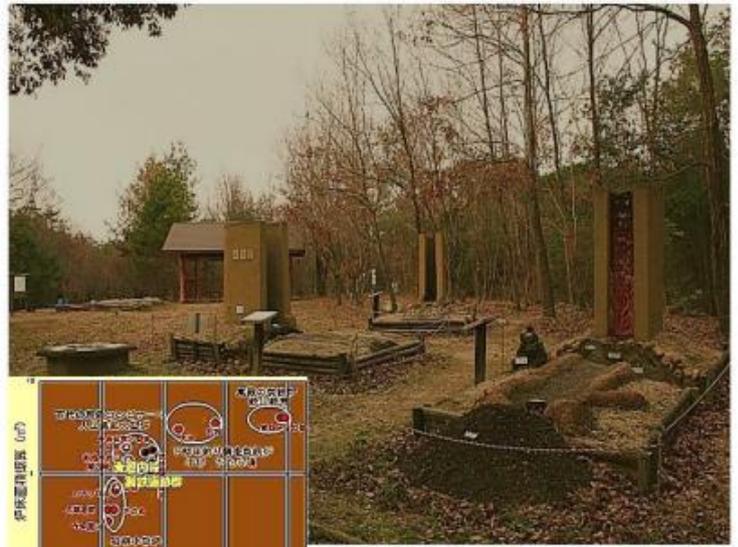
【 From Kobe 2023年 年賀】 Monthly Page 令和 5 年年賀

2023.1.1. Mutsu Nakanishi

fkobeR05nenga.pdf



皆様のご健康とご多幸をお祈りします
 お互い無難です。神階の元気を注ぎに
 本年もよろしくお願ひ致します。
 令和五年 元旦



和鉄の故郷 近江瀬田丘陵
 源内峠製鉄遺跡群(2012年製鉄炉模造復元)

日本の国造り 鉄の大量生産開始の新時代の幕開け
 7世紀後半から8世紀 量産型古代製鉄炉を完成させ、
 各地に大製鉄コンビナートを出現させた近江瀬田丘陵
 近江瀬田丘陵 源内峠製鉄遺跡他の官営製鉄遺跡群
 15年ぶり 12月に大津市瀬田に源内峠製鉄遺跡を訪ねました

【和鉄の道・Iron Road 2007】

<https://infokkna.com/ironroad/dock/iron/7iron03.pdf>

皆様にとって 平和で明るい笑顔の歳でありますよう
 われら地球人 みんなに平和が満ち満ちますように
 「NO WAR from Kobe」
 一日も早く、ウクライナに平和な暮らしが
 取り戻せますように
 スクラム組んで コロナ収束まで もうひとふんばり
 みんなの 笑顔が取り戻せるよう
 本年もよろしくお願ひします
 令和5年元旦



ロシアのウクライナ侵攻が続く中で
 ウクライナに思いを馳せて Stop the War !!
 ウクライナの平和への祈り
 きれいな祈りの旋律が流れる美しいウクライナの街
 理不尽にも次々と街が破壊され、多くの人の命が奪われてゆく
 ウクライナの今に涙しています Mutsu Nakanishi



Mutsu Nakanishi From Kobe

<https://infokkna2.com/ironroad2/video2/PrayerUkraine.mp4>

この厳しい時代を生きる知恵 期待から確信へ
 「あきらめない 一つになれば 奇跡は何度も起きる」
 10・11・12月 本物の奇跡が3度もおき、日本を熱狂させた
 新しい時代の始まりを告げるがごとく
 プロ野球日本シリーズでのオリックス & ワールドカップカタルワールド大会で、
 日本の若い選手たちが躍動 新しい時代の道を示すがごとくに!!
 新しい時代を切り開く若者たちにエールを送ります

パCS優勝に続くサプライズ優勝 おめでとう!!
 オリー系 4連勝V 昨年の雪辱一丸で
 オリックス日本一
 奇跡はこんなに何度も起こるのか、
 生きた力 元気を貰えた優勝 毎日 獲れた でもうれしいねえ ありがとう!!
 全員にありがとう



うそをつかない「科学の眼」 若者たちへのバトンタッチを日本は急がねば
 若者たちが世界へ飛び出し、躍動したこの12月
 10・11・12月 奇跡が3度も 目の前で起きた 気負わず
 粘りぬく神髄を見させてくれた年寄りも みんながみんな これぞこれからの生き方が……
 自分流に言えば、知力の衰えを自覚し、臆せず自らの役割を見つけて、役割を果たそうと。
 好奇心・気力・行動で 仲間と共にスクラム組んで

◎嘘をつかない「科学の眼」を養おう

よく「真実の一つ」とよく言うが、その見え方は色々。だまし絵がそれだ。
 いろいろに見える姿・形を見抜く眼。それがうそをつかぬ「科学の眼」

政治家がよく使う手・即物的・スピードを良しとする近視眼的眼には
 幾つもある「真実の姿」が映らない。
 それを意図的に利用している節も垣間見える。

いま日本で一番不足しているのが、この「科学の眼」
 日本は今 まさにこの科学の眼が試されている。

そんな折に サッカー日本チームの執念の技
 1ミリの重なりを見抜いた科学の目の存在を大きく知らしめた。
 日本の科学者たちも政治家の手法に取込まれず、もっと科学の目を養い、
 声をあげねば。

科学の眼からすれば、真実は幾多の姿をして現れる。

奇跡は一回でなく、真実の姿もいくつもある。

オリジナルを見据える。先端を突き詰める。ルーツに遡る

そして総合・スクラム・視点解析等々

科学の目を養う方法がいくつも試されて 勝ち得たサッカー日本チームの若者たち
 ドーハでのうれしい体現に日本がわいた。

若者の時代到来と強く感じられた本年の年の暮れ。

嘘をつかない「科学の眼」若者たちへのバトンタッチを日本は急がねばと

2023年 年の初めに 2022年をふりかえりつつ

「社会・経済・暮らしの再建 地球人として生きる社会再構築の大変革の時代の幕明け」
 鉄は勿論日本の主要産業・経済・暮らしの疲弊 日本が取り残されている……

本年が希望に満ちた明るい平和な2023年になってほしいと願わずにはおられない。

政治はいまだにうんざりする場当たりの対応とバラまき政治。老獪・経験だけの仲間政治。

本来ならば、国民の理解を得て 時代を見据えて 向き合う姿勢が必要なのに、美事麗句の言葉を並べて、みんなみんな
 ほうかむり。社会全体の疲弊 そして世界が見えぬ……。高齢者にとっては 先がどうなるのか不安感が募る

今は with コロナ 行動制限が解かれ街には活気が……。でも コロナも不安感一杯の再流行の兆し

日ごとに増える「重症・死亡者数」にも「高齢者がほとんど」とまた「自己責任」を振りかざしての切り捨てる政治。

日本社会の疲弊 若い人を待ち望む声が日増しに高まる一年でした。

でももう愚痴は言うまい。まだまだ 足は動かし、好奇心・気力は一杯 今を元気に 精一杯。

若い人たちへの期待と希望が膨らんだ年でもありました。

みんな地球人「自分さえよければ……ではどうにもならぬ」新時代が目前に 世界と共に生きる時代の模索の幕開けを
 実感した年でした。

本年後半には 若者たちの強い意志の塊が多くの「奇跡の姿」を見せてくれた年でもありました。

「あきらめない 一つになれば 奇跡は何度も起きる」「偶然ではない 奇跡の姿は何度でも・・・」

もう はっきりと期待が膨らむ「明日は若者の時代」だと・・・

かつて「とにかく やってみなはれ」と 若者たちを後押ししてくれた時代のように
若者たちを応援したい。

年の初め 昨年一年の和鉄の道の記録を読み返しつつ、「2022 年和鉄の道」の電子ブックの整理作成中

一年を振り返りつつ、これからの道へのアプローチ

なんととしても平和で明るい日常の暮らしを取り戻せる2023年になってほしい

希望と期待一杯の年の初めです

穏やかな暮らしが実現できるよう スクラム組んで 新しい時代へ 前向いて 第一歩

和鉄の道 HP お付き合いありがとうございます。本年もよろしく

もう自分の時代ではないと感じる歳、God be with You!! も口癖に

高齢で迎えるポストコロナ・変革の厳しい新時代を前向いて

みんなの力で取り戻そう 穏やかな日常を

まだまだ 好奇心もあり 足も動く 一年 また一年 日々新らた

お互い無理せず前向いて 今を元気に

FROM KOBE Mutsu Nakanishi 2023年 年の初め、思いつくままに

■ 2022年 和鉄の道・Iron Road 一年を振り返って

◎ 和鉄の道・Iron Road 2022 掲載総括

<https://infokkna2.com/ironroad2/book2/2022allbookironroadtopics.pdf>

| | |
|-------------------------------|---|
| 「和鉄の道・Iron Road」：13件 | 日本の鉄鋼が生きる道 脱炭素産業への大転換と国際競争力回復へのアプローチ ポストコロナの大変革 各分野で待ったなしの脱炭素社会構築の取組 |
| 「風来坊・Country Walk」：28件 | 新型コロナ感染対応 自己行動規制中で見つけた神戸近郊 四季折々の美しさ |
| 「四季折々 神戸便り」：11件 ・FROM KOBE | コロナ禍3年目 疲弊する日本社会に思いを寄せて 2022 老いをひしひしと感ずる歳になりました |

◀社会・経済・暮らしの再建 地球人として生きる社会再構築の大変革の時代の轉明け▶

鉄は勿論日本の主要産業・経済・暮らしの疲弊 日本が取り残されている・・・

高齢化が急速進行する日本社会の疲弊が誰の目にも明らかに 危機がわが身に迫る厳しい時代に

- ・新型コロナの世界的大流行3年目 社会のほころびがここかしこ
- ・ロシアのウクライナ侵襲がもたらした戦争の悲惨さ アニメの世界が今現実
- ・地球環境の変化 甚災害の深刻さと脱炭素社会構築の取組
- ・資源・食糧・エネルギーの自給できぬ日本の危うさが現実

みんな地球人「自分さえよければ・・・ではどうにもならぬ意識と覚悟」の新時代が目前に

Iron Road 世界と共に生きる時代の模索・取組推進の時代の轉明けを実感した2022年になりました

◎ 和鉄の道 日本の源流・製鉄遺跡探訪 2022年1年を振り返って トピックス

<https://infokkna2.com/ironroad2/book2/bookiron2022outline.pdf>

◎ 風来坊 Country Walk 神戸籠りの一年 2022年1年を振り返って トピックス

<https://infokkna2.com/ironroad2/book2/bookwalk2022outline.pdf>

◎ 四季折々・From Kobe with コロナ激動の2022年1年を振り返って トピックス

<https://infokkna2.com/ironroad2/book2/bookmutsu2022outline.pdf>